

請願採択にあたって

第183回通常国会の会期末の6月26日、国会提出していた「法務局・更生保護官署・入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願」が、衆議院で採択されました。

署名集約に奮闘した全国の全法務組合員の皆さんに、あらためて敬意を表するとともに、紹介議員をはじめ協力いただいた国会議員の方々、署名に協力いただいた皆さん、そして関係諸団体に心から感謝いたします。

組合員の皆さん、請願採択を大きな力に、来年度概算要求において、職場に必要な増員要求数の確保を求めるとともに、査定期に向けて増員闘争をさらに発展・強化していきましょう。

全法務省労働組合

中央執行委員長 実川和明

# 法務局・更生保護官署・入国管理官署及び少年院施設の増員に関する請願

紹介議員になっていただいた国会議員の皆さん

- 衆議院
  - 大口義徳議員 (公明)
  - 奥野信亮議員 (自民)
  - 赤嶺政賢議員 (共産)
  - 笠井 亮議員 (共産)
  - 穀田恵二議員 (共産)
  - 佐々木憲昭議員 (共産)
  - 志位和夫議員 (共産)
  - 塩川鉄也議員 (共産)
  - 高橋千鶴子議員 (共産)
  - 宮本岳志議員 (共産)
  - 田嶋 要議員 (民主)
  - 遠山清彦議員 (公明)
  - 枝野幸男議員 (民主)

- 参議院
    - 江田五月議員 (民主)
    - 井上哲士議員 (共産)
    - 市田忠義議員 (共産)
    - 紙 智子議員 (共産)
    - 田村智子議員 (共産)
    - 大門実紀史議員 (共産)
    - 山下芳生議員 (共産)
- ※順不同 ( ) は会派

## 全司法の

## 請願も採択

同日、全司法労働組合が提出していた「裁判所の人的物的充実を求める」国会請願も、全会一致で採択されました。

□増員署名集約数 (最終)

88,009 筆

□集約数『TOP5』

- 1 函館支部 158筆  
一人あたり
- 2 新潟支部 66筆
- 3 長崎支部 50筆
- 4 近畿矯正支部 45筆
- 5 宮崎支部 38筆

# 採択をバネに運動発展を